



三鷹市立図書館

図書館だより



井の頭コミュニティ・センター図書室と

パートナーシップ協定を締結しました



平成 28 年 3 月 2 日（水曜日）、三鷹市井の頭地区住民協議会と三鷹市及び三鷹市教育委員会の 3 者により、井の頭コミュニティ・センター図書室（以下「井の頭 CC 図書室」という。）と三鷹市立図書館（以下「図書館」という。）の更なる連携の実現に向けて、パートナーシップ協定を締結しました。

締結式では、清原三鷹市長、高部三鷹市教育委員会教育長から、今回のパートナーシップ協定を締結できたことについての喜びと、住民協議会の皆様のご決断への感謝が述べられ、また井の頭地区住民協議会の前田会長からも、大切に育ててきた井の頭 CC 図書室を今後さらに発展させていけることを嬉しく思う、とのお話をいただきました。

協定締結により、井の頭 CC 図書室に図書館システムを導入し、図書資料等の配送網に加えることで、図書館分館と同様のサービス提供を実現させるための協議・検討を始めることになります。

市民の皆様の多様な読書のニーズに応えていけるよう、図書館は、井の頭 CC 図書室という力強いパートナーとの連携を強化し、さらなる読書環境の整備に努めてまいります。

図書館ブランディング 進行中！

皆さま、図書館だよりのデザインが今号からリニューアルされていることにお気づきでしょうか？開館 50 周年を記念して作成したロゴマークを活かしたこの新デザインは、武蔵野美術大学の学生の皆さんとの共同プロジェクト「図書館ブランディング」で作成したものです。新しい図書館ホームページや利用カードですでおなじみのロゴマークですが、これからは館内の掲示や図書館封筒など、ますます多くの場面で活用していく予定です。



デザインを通して、利用者の皆さんにとって図書館がより身近に、親しみやすい場所と感じていただけるよう、様々な取組みをすすめていきます。どうぞご期待ください！

完成間近の図書館封筒と職員の名刺デザイン。統一感のあるデザインとなっています。

みたかとしょかん図書部！部員募集♪♪

「みたかとしょかん図書部！」とは三鷹市立図書館で活動する 10 代のグループです。昨年度はビブリオバトル企画運営、おはなし会、新聞づくりなど活動しました。年齢も学校も違う仲間が協力し合い、同世代の 10 代に向け読書の楽しさや図書館の魅力を発信しています。

キックオフミーティング

今年度、一緒に活動をしてくれるメンバーを募集します。参加ご希望の方はキックオフミーティングに出席してください。

日時：平成 28 年 5 月 8 日（日）

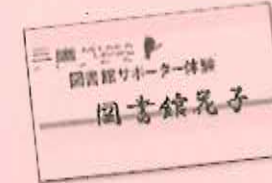
午後 2 時から 4 時まで

対象：市内在住の中学生から 20 歳くらいまで

場所：三鷹図書館（本館）第一集会室

申込：直接会場へ

地域とつながる新しい図書館活動をめざして 図書館サポーター活動報告&おしらせ



この名札をつけて三鷹図書館で活動しています。

図書館サポーターとは？

図書館では、従来から多くの市民ボランティアが活動しています。子どもたちへの読み聞かせやおはなし(ストーリーテリング)、障がい者サービスの音訳や対面朗読などのボランティアの皆さんです。こうした皆さんに加えて、南部図書館が開館した平成25年に「南部図書館みんなみサポーター」、三鷹図書館50周年を迎えた平成26年に「三鷹図書館サポーター」の募集を開始しました。

「図書館サポーター」は、まずは「図書館を賑やかにしてくれる人」「図書館を活性化し、盛り上げてくれる人」、そして「図書館の未来に関心を持ち、新しい図書館と一緒に創っていく人」であってほしいと考えています。

本や読書を通じた楽しみや豊かさが地域に広がり、まちづくりにつながるよう、大勢の皆様にご参加いただけることを今後も期待しています。

桜満開！春のガーデンカフェ

三鷹図書館サポーター

4月2日に三鷹図書館(本館)の庭を使った「春のガーデンカフェ」を開催しました。



あいにくの曇り空となってしまいましたが、満開の桜に囲まれた庭で、みなさん思い思いに過ごされていたようです。

ガーデンカフェを運営する三鷹図書館サポーターでは、恒例の「サポーター古本市」に加え、今回は「サポーターズカフェ」も出店し、お客様に淹れ立てのコーヒーを提供させていただきました。

また、いつものジャズ演奏はもちろんのこと、「おはなしとんどこ」の紙芝居や、「みたかとしょかん図書部！」のおはなし会も大盛況♪

次回は秋ごろの開催を予定していますので、お楽しみに！



←ガーデンカフェを運営する
三鷹図書館サポーターのみなさん



おはなしとんどこによるおはなし会→

南部図書館 イベント満載！

南部図書館みんなみサポーター

中高生や大人向けのイベントを開催しました。どの会もみんなみサポーターに協力してもらい、充実した会になりました。

ティーン向け文化交流イベント

みたかとしょかん図書部！、アジア・アフリカ語学院の留学生と一緒に、10人の参加者がバレンタインのお菓子(チョコカップケーキとクッキー)を作りました。



大人向けおはなし講習会

昨年好評だった館内装飾『桜玉』に、来館者から「大人向けの講習会を」という声が寄せられました。サポーターが講師となり、難しくて諦めてしまいそうなところもコツを伝授し、受講生のみなさんの素敵な作品が完成しました。



大人向けおはなし会

いつもは子ども向けおはなし会をしてきているサポーターの『かたりてみんなみ』の協力で、この会が実現しました。会場が参加者でいっぱいになり、熱心に聞き入っていました。



みんなみサポーターは随時募集しています。
詳しくは南部図書館 0422-76-5571 にお問い合わせください。

三鷹図書館サポーター募集！



現在、4つのグループ(図書館の本の並びを正しく直す「書架整理班」、図書館の本を修理する「本の修理屋さん」、三鷹図書館の庭で開催するガーデンカフェを開催するための活動をする「ガーデンカフェチーム」、絵本・紙芝居の読み聞かせグループ「おはなしとんどこ」)が活動中です。図書館が好きな方、三鷹図書館サポーターの活動に興味のある方、何か始めてみたい方、参加をお待ちしています。

登録方法は、三鷹図書館(本館)のカウンターにある「三鷹図書館サポーター登録申込書」に必要事項をご記入の上、三鷹図書館(本館)のカウンターにご提出ください。(※「おはなしとんどこ」は別途お申込みが必要です。)

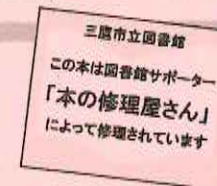
おはなしとんどこ新年度メンバー募集！

募集内容・対象

- ①おおむね50歳以上の市民
- ②メンバーとして継続して活動に参加できる方
- ③5月10日(火)午後2時から三鷹図書館で行う初回ミーティングに参加できる方
- 4月19日(火)より電話(0422-43-9151)のみで申込み開始。先着10人。

詳しくは館内配布のチラシをご覧ください。

本の修理屋さん 活動報告



このシールが修理後の
図書に貼られています。

平成26年8月より本格的に活動が始まった三鷹図書館サポーター「本の修理屋さん」。毎週金曜日に三鷹図書館内で活動しています。多くの方が手に取る図書館の本は、破れたり、汚れたり、壊れていたり修理が必要な本がたくさん出ます。本の修理屋さんはそういった図書館の本を専用の道具で修理しています。

初心者の方も多い中でスタートしましたが、徐々に修理する本が増えてきて、今では糸ゆるみを直す修理や、本を解体して修理することも行えるようになりました。また、修理が終わった本には、本の修理屋さんシールを貼っています。みなさんが借りようと手に取った本にもこのシールがついているかもしれません。

シールを見かけた際には、ぜひ本の修理屋さんを思い出してください。

なお、本の修理屋さんは、市内保育園への出張修理をはじめとしています。本の修理屋さんの活動にご興味のある方は、ぜひ活動日に見学にいらしてください。



←牟礼保育園での出張修理の様子です。
修理をしていると、園児達が見に来ることもあります。

図書館員おすすめの1冊

『日曜日のハローワーク』

小田 豊二/著 東京書籍 2015
3分類(社会科学) 366.2

本職とは別に、好きなことやりたいことを、休日などを使って二足のわらじで続けている人たちへの取材記。露天商、フラメンコ・ダンサー、プラモデル作家などユニークな職種が集まっている。忘れていた夢や、中断している趣味にもう一度チャレンジしたくなるのでは。

『詩のなぐさめ』

池澤 夏樹/著 岩波書店 2015
9分類(文学) 902.1

「詩を読むことを習慣にするのは生きてゆく上で有利なことである。」小説もノンフィクションもよく読むけれど、詩だけはちょっと苦手という方にこそお奨め。漢詩や民謡から谷川俊太郎、震災を悼む俳句まで古今東西の詩を生き生きと紹介・解説し、もっと読んでみたいと心誘われる円熟の好エッセイ。

『未盗掘古墳と天皇陵古墳』

松本 武彦/著 小学館 2013
2分類(歴史) 210.3

誰にも荒らされたことのない未盗掘古墳と触れることが認められない天皇陵古墳。実際に未盗掘古墳の発掘に関わった著者が語るからこそ、そこから得られる情報の重要さが素人にもよくわかります。歴史が変わる新たな発見の可能性と一度掘ればもとは戻せない怖さ。発掘するとはどういうことか考えさせられる一冊です。

『「罪と罰」を読まない』

岸本 佐知子/著 三浦 しをん/著 吉田 篤弘/著 吉田 浩美/著
文藝春秋 2015 9分類(外国文学) 983

ドストエフスキーの「罪と罰」を読んでいない4人が、未読のまま内容を推測していく座談会(その後読了し「読後座談会」も開催)。少しのヒントを頼りに、見当をつけて語れる4人に感心し、その正解が気になって、やはり未読の私も「罪と罰」を手取ることに。読後座談会も楽しめて、「一粒で二度おいしい」一冊です。

としょかん★こども情報

◆ みたか子ども読書フェア(全館)

4月13日(水)~4月27日(水)

4月23日の「子ども読書の日」にちなみ、各館でちょっとスペシャルなおはなし会を開催しています。申し込みは要りません。

★ 期間中、全館で『手作り利用カード入れ』をプレゼントしています(なくなり次第終了)。

◆ よんでみない? 第41号発行

4月21日より、各館で展示、貸出開始

図書館に昨年入った本の中から小学生の皆さんにおすすめする30冊をまとめたリストです。市立小学校の皆さんには学校から配布され、各図書館、関係施設でも配布します。図書館ホームページのこどもページ・おすすめ本でも紹介します。

◆ 小学校で、絵本などの読み聞かせを始める方のための講座を開催します!

どんな本を選んだらいいの? ボランティアとしての心構え、読み聞かせのコツをお教えます。

5月19日(木)午前10時~正午。三鷹図書館(本館)にて。

詳しくは、館内ポスター、ホームページ等でお知らせします。

◆ ご自宅にブックスタート絵本をお届けします!

誕生からおむね4か月の乳児のいるご家庭に、こんにちは赤ちゃん事業として地域の民生・児童委員がブックスタート絵本等をお届けしています。

誕生から4か月を過ぎてもお手元に絵本が届かないときは、図書館へお問い合わせください。

他にもこんな活動をしています。

- * 赤ちゃん向けおはなし会
下連雀図書館を除く各館で実施。申込不要です。
- * でまえとしょかんにこにこ(子ども家庭支援センター・すくすくひろばで開催)
- * 絵本バック(子育て支援施設などで、絵本を楽しめます)
- * いずれも、ご不明な点は三鷹図書館にお問い合わせください



5月からは、この絵本
「くっついた」
三浦 太郎 作・絵
こぐま社 2005.8

図書館だよりNo.19 春号 平成28年4月15日発行
編集・発行: 三鷹市立図書館

三鷹図書館(本館)	上連雀 8-3-3	Tel.0422-43-9151
下連雀図書館	下連雀 6-13-13	Tel.0422-43-9159
東部図書館	牟礼 5-8-16	Tel.0422-49-3851
西部図書館	大沢 2-6-47	Tel.0422-33-1311
三鷹駅前図書館	下連雀 3-13-10	Tel.0422-71-0035
南部図書館みんなみ	新川 5-14-16	Tel.0422-76-5571

<https://www.library.mitaka.tokyo.jp>